



スマートルームミラー

SL3118SMD 取扱説明書



保証書別添

このたびは、スマートルームミラーをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

- 「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要などきにお読みください。保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。

目次

| | |
|------------------------------|----|
| ● はじめに | 1 |
| ● 使用上のご注意 | 2 |
| ● 安全上のご注意 | 5 |
| ● 各部の名称と働き | 8 |
| ● microSDカードを取り出す/入れる/フォーマット | 10 |
| ● 電源をオン/オフする | 12 |
| ● 本機の日付と時刻について | 12 |
| ● スマートルームミラーモード | 13 |
| ● 録画する | 14 |
| ● 静止画記録 | 17 |
| ● 電源オフ時の駐車監視モード | 17 |
| ● 再生する | 18 |
| ● 走行モード | 21 |
| ● 車線注意 | 21 |
| ● パソコン用ビューアーソフトについて | 22 |
| ● 各種設定 | 28 |
| ● 故障かなと思ったら | 31 |
| ● 仕様 | 33 |

- 本書で使用しているイラストは、実際の製品と異なる場合があります。
- 実際の製品画面や機能は、性能や機能改善のため、予告なく変更する場合があります。

はじめに

本機は以下3つのモードがあります。

ルームミラーモード

通常のルームミラーとして使います。P8を参照してください。



スマートルームミラーモード

スマートルームミラーとして使います。車体後部のカメラ映像を表示しながら、前後のカメラで同時録画を行います。P13を参照してください。



走行モード

速度と方位を表示しながら、ルームミラーとして使います。さらに前後のカメラで同時録画を行います。P21を参照してください。



※画面はイメージです

使用上のご注意

本機について〔必ずお読みください〕

- ルームミラーとスマートルームミラーには死角があります。事前に死角範囲を確認してご使用ください。
- 運転前は、必ずミラー状態で、ドライビングポジションを取り、車両後方が見えるようにミラー本体の位置合わせを行ってください。
- ミラーとリアカメラの取付位置の違いにより、目が疲れたり、対象物の大きさが異なって見える場合があります。
- 使用状況により、日光や照明等の直接光・反射光がリアカメラの視野範囲内に映ると、モニター映像が見にくくなることがあります。
- 夜間や暗い場所、照明の下などでは、モニターの映像と実際の色味が異なることがあります。
- リアガラスが曇った時は、リアウインドウデフォグガーを使用してください。
- リアガラスが汚れている場合や雨などの水滴が付いた場合、映像が不鮮明になることがあります。その際は、リアワイパーやリアウオッシャーで汚れを拭き取ってください。
- スマートルームミラーモード時に映像がはっきり視認できない時は、ミラーモードで使用してください。
- サンルーフ装着車の場合、サンルーフから日光がミラーに当たり見づらい場合は、シェードを閉めるか、ミラーモードで使用してください。
- LED光源を使用した照明が映った時、映像がちらつく場合があります。
- フロントカメラ映像を表示したまま運転しないでください。
- 本機は常時記録型の映像を記録する装置です。イベント映像(手動、G検知、駐車監視)も記録できますが、全ての状況において映像が記録できることを保証したものではありません。

以下の場合などは、映像の記録ができないことがあります。

- ① 本機にmicroSDカードを挿入していない場合。
 - ② 本機からmicroSDカードを抜いた場合。
 - ③ 本機に付属または別売の仕様に適合するmicroSDカード以外を使用した場合。
 - ④ 記録した古い映像が、新しい記録によって消されて(上書きされて)しまった場合。
 - ⑤ 大きな事故や水没などで本機およびmicroSDカードが損傷を受けた場合。
 - ⑥ 大きな事故の場合などでバッテリーと本機間の電源コードが断線した場合。
 - ⑦ 低速で衝突、または、相手車両との相対速度が小さい状態で衝突した場合。
 - ⑧ 自車両、相手車両の衝撃緩和箇所に衝突した場合。
- ※ ⑦⑧バンパー、ドア、タイヤボックス等で衝撃が緩和されるので、見た目より衝撃が発生しないことがあります。

エアバッグが開かないような低衝撃の事故は検知できない場合があります。

- ⑨ 自車両に対して相手車両が軽い、または、相手が人や自転車等の場合。
 - ⑩ 相手車両の側面をこするよう衝突した場合。
- ※ ⑨⑩相手車両が軽かったり(自動車対人、自動車対自転車等)、相手車両が回転すると、衝突時の衝撃が受け流され、自車両への反発の衝撃が小さくなります。

使用上のご注意(つづき)

- ⑪ 雪道や凍結路で急ブレーキをかけた場合。
※ 雪道や凍結路では、タイヤと路面との摩擦が少なく、小さい衝撃でもスリップしますので、Gセンサーでの検知が困難になります。
 - ⑫ 衝撃が弱く、本機が検知するように設定されたセンサー感度に満たない場合。
 - ⑬ 本機の本体が固定されていないなど、本機の取付状態に問題がある場合。
-
- 映像が記録されなかった場合や記録された映像ファイルが破損していた場合による損害、本機の故障や本機を使用することによって生じた損害については、弊社は一切責任を負いません。
 - 本機は、事故の検証に役立つことも目的の一つとした製品ですが、証拠としての効力を保証するものではありません。
 - 本機で記録した映像は、その使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますのでご注意ください。また、本機をイタズラなどの目的では使用しないでください。これらの場合については弊社は一切責任を負いません。
 - 本機は映像を記録する装置ですが、必ずしも信号機が確認できることを保証した装置ではありません。環境によって信号機が確認できない場合は、前後の映像や周辺の車両の状況から判断願います。信号機が確認できない件については、弊社は一切責任を負いません。
 - 本機が起動中にmicroSDカードを抜かないでください。
microSDカードが破損し、映像を記録できなくなるおそれがあります。
microSDカードの破損による映像が記録できない件について、弊社は一切責任を負いません。
 - 本機は常時記録型の映像記録装置です。microSDカードの記録がいっぱいになると古い映像から順に消して新しい映像を記録(上書き)します。事故などでデータが必要な場合は、速やかに車両のエンジンキーをオフにし、microSDカードを抜いてパソコンに保存するなどの対応をお願いします。
 - 車両バッテリーの劣化等により、電源電圧が低い場合には駐車録画は動作しないことがあります。
 - 記録した映像を残しておきたい場合は、パソコンのハードディスクにコピーしておくなどの対応をお願いします。
 - LED式信号機は目に見えない速さで点滅しているため、本機で撮影すると、点滅して撮影される場合があります。信号が映っていない場合は前後の映像や周辺の車両の状況から判断願います。LED式信号機が映らない件について弊社は一切責任を負いません。

使用上のご注意(つづき)

車線注意機能について

- 路面や走行状況により、機能が動作しない事や頻繁にアラームが出る場合があります。
- 夜間や悪天候時には、機能が動作しない事や頻繁にアラームが出る場合があります。
- 車線注意の動作は目安ですので、実際の道路状況にしたがって走行してください。
- 車線注意機能による事故に関し弊社は一切の責任を負いかねます。

microSD カードについて

- microSDカードは書き込み回数などの寿命があります。
- 本機を安定してご使用いただくため、microSDカードは定期的にフォーマットしてください。

音声ガイダンスについて

本機は下記の提示状態になると、1回ガイダンスします。

| 音声ガイダンス | 発話条件 |
|---------------------------|--------------------------------------|
| システムを起動しました | 本機が起動した時 |
| SDカードがいっぱいです、フォーマットしてください | SDカードがいっぱいになった時 |
| SDカードを入れてください | SDカードを挿入していない時 |
| イベント録画を開始します | イベント録画開始時 |
| SDカードエラーです | SDカードが異常または認識できないSDカードを挿入している時 |
| 注意して下さい | 設定メニューで車線注意がオンに設定されている状態で車線の逸脱を検知した時 |
| リアカメラが接続されていません | リアカメラを接続していない リアカメラの接続を検知していない時 |

安全上のご注意

この取扱説明書および製品では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

⚠ 注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容。

⚠ 警告

- **本機はDC12Vマイナスアース車専用です。**
12V車以外では使用しないでください。
- **本機を分解したり、改造しないでください。**
事故、火災、感電の原因となります。
- **電源コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対にしないでください。**
電源コードの電流量がオーバーし、火災、感電の原因となります。
- **音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。**
事故・火災・感電の原因となります。
- **ヒューズを交換するときは、必ず規定容量(アンペア数)のヒューズを使用してください。**
規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- **万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な匂いがするなどの異常が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談してください。**
そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。
- **運転者は、走行中にmicroSDカードの抜き差しやスイッチ操作をしないでください。**
前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- **本機が衝撃を検知するかを確かめるため故意に危険な運転をすることなどは、絶対にしないでください。**
- **機器内部に水や異物を入れないでください。**
発煙、発火、感電の原因となります。
- **雷が鳴り出したら、本機に触れないでください。**
落雷により、感電の危険性があります。
- **本機を使用するために、禁止された場所に駐停車しないでください。**
- **microSDカード挿入口に異物を入れないでください。**
火災や感電の原因となります。

安全上のご注意(つづき)



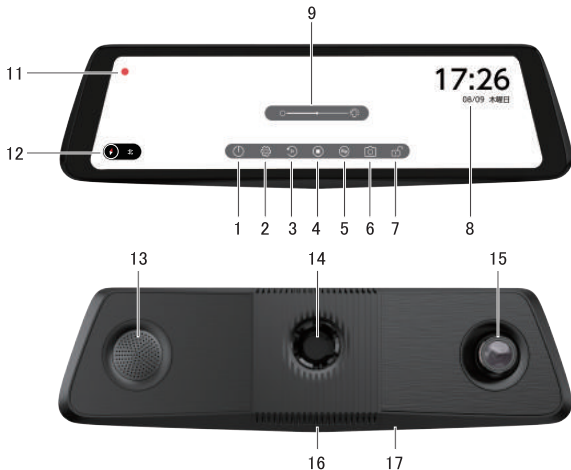
- 本機の取り付け場所変更時は、安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。取り外し、取り付けには専門技術が必要です。
- 車検証シールを貼り替えの際は、カメラの撮影範囲内に車検証シールを貼らないようにしてください。
- 本機を車載用として以外は使用しないでください。
感電や怪我の原因となることがあります。
- 本機は、運転の際の状況を記録することが目的です。その他の目的では、使用しないでください。
- 本機に、強い力やショックを与えることはしないでください。
火災、故障のおそれがあります。
- 夏場などに長時間、直射日光が当たった場合は、素手で触らないでください。
直射日光が当たった場合などは、高温になり、火傷をする可能性があります。
- microSDカード挿入口に手や指を入れないでください。
けがの原因となることがあります。
- フロントガラスのお手入れの際は、本機およびコードを強く引っ張らないでください。
本機がはずれるおそれがあります。
(はずれた場合は、お買い上げの販売店へご相談ください。)
- クリーナーなどのスプレーや水分等を本機にかけないでください。
両面テープが剥がれリアカメラが脱落するおそれがあります。

安全上のご注意(つづき)

- 本機の時計はGPSを受信した状態でGPS自動設定時間によって正しい時刻になりますので、初期および長期間使用しなかった後に起動する場合は、GPSを受信して正しい時刻に合ったかどうかを確認してください。
 - microSDカードを抜く場合はエンジンオフ(ACC オフ)後、画面が黒くなることを確認してから抜いてください。
 - 極端な高温や低温でのご使用は、誤作動や故障の原因となります。とくに夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどして温度を下げてからご使用ください。
 - 本機には、必ず、本機に付属または仕様に適合するmicroSDカードを使用してください。付属または仕様適合品以外では正しく動作しないことがあります。
 - microSDカードを挿入口から挿入してお使いください。
microSDカードを挿入しない場合、本機は動作しません。
 - microSDカードを本機に挿入する場合、向きに注意して挿入してください。
 - microSDカードの抜き挿しは、必ずエンジンオフ(ACC オフ)になっていることを確認して行ってください。本機が動作中にmicroSDカードの抜き挿しを行うと、microSDカードが破損するおそれがあります。
 - microSDカードのデータへのアクセス中(常時録画時:赤色点滅、イベント録画時:黄色点滅)は、絶対にmicroSDカードを抜かないでください。microSDカードが破損するだけでなく、本機が故障するおそれがあります。
 - microSDカードを抜く場合、必ずエンジンオフ(ACC オフ)になっていることを確認のうえ、microSDカードの中央付近を軽く押し込み、手を離してください。
microSDカードが少し飛び出しますので、microSDカードを取り出してください。
 - microSDカードには、本機で記録されるデータ以外を保存しないでください。映像や画像が正しく記録されないことがあります。
 - カメラレンズの特性により、画面に映る人や障害物は、実際の位置や距離と異なって見えることがあります。
 - 本機を強くたたき、物をぶつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障や破損の原因になります。
 - 本機への直火やドライヤーなどの急激な温度変化を与えると、故障や破損の原因になります。
 - 本機をアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン等揮発性の薬品類で拭かないでください。変形や変質、破損の原因になります。
 - 磨砂等が配合された洗剤で拭かないでください。キズの原因になります。
 - カメラレンズ部分が汚れている場合は、水を含ませた柔らかい布などで軽く拭いてください。乾いた布で強くこするとキズの原因になります。
 - フロントガラスに水滴がついているとき、汚れているときなどは、撮影した映像が見づらくなる場合があります。
 - 太陽光やヘッドライトなど高輝度の被写体がカメラに映ると、映像素子特有のブルーミング現象(※)が発生したり、その光源の中心部分が黒く映ることがありますが、カメラの異常ではありません。
- ※ ブルーミング現象:高輝度の被写体(太陽やヘッドライトなど)がカメラに映ると、光周辺に白飽和が発生する。

各部の名称と働き

本機の各部の名称と働きは以下の通りです。



本機を約10秒間操作しない場合、操作ボタンが消えます。画面を再びタッチすると、操作ボタンを表示します。

1.ホームボタン[⏪]

タッチすると、速度や車線を表示している走行モード(P21参照)に移ります。

3秒間長押しすると、通常のミラーモードに移ります。

※ スクリーンを再びタッチすると、元のモードに戻ります。

2.設定ボタン[⚙️]

録画停止状態で、タッチすると設定メニュー(P28参照)を表示します。

※ 設定メニューで30秒間操作しない場合、自動的に元のモードに戻ります。

3.再生ボタン[▶️]

録画停止状態でタッチすると、再生モード(P18参照)に移ります。

4.停止ボタン[■]

録画中にタッチすると、録画を停止します。録画停止中にタッチすると、録画を開始します。

5.フロント/リア画面の切り替えボタン[↔️]

各部の名称と働き(つづき)

フロント画面とリア画面の表示画面の切替。

※リア画面に切り替えて、スマートルームミラーとして使います。

フロント画面を表示したままで、走行しないでください。

6. 写真撮影ボタン [📷]

タッチすると、写真を撮影します。

※フロントとリアの画面を同時にキャプチャーします。

7. ロックボタン [🔒]

タッチすると、イベント録画を開始します。

8. 日時表示

設定メニューで「オン」「オフ」の設定が切り替えられます。

9. 輝度調整設定アイコン

設定メニューで輝度調整を「自動」に設定すると、周囲の明るさに応じて自動で画面の明るさを調整します。「手動」に設定時、スクリーンを左右にフリック(スワイプ)すると、明るさを調整できます。また、「☀️」をタッチすると、輝度調整の設定を自動/手動に切り替えます。

※お買い上げ時は、スクリーンの輝度調整は「自動」に設定されています。

11. 録画状態表示アイコン

常時録画中は[🔴]赤色点滅し、イベント録画中は「🟡」黄色点滅します。

※録画が停止している場合には、アイコンを表示しません。

12. GPS受信状況表示アイコン

GPS受信時は「📶」を表示します。GPS未受信時は「📶」を表示します。

設定メニューで「オン」「オフ」の設定が切り替えられます。

13. スピーカー

14. 取付ジョイントレール

付属品の本体取付ブラケットに取付ます。

15. カメラ

※お買い上げ時は、保護フィルムが貼ってあります。ご使用前に剥がして下さい。

16. microSDカード挿入口(蓋付)

17. リセットスイッチ

本体が正しく動作しなくなった時に押してください。

※リセットすると、強制的に再起動します。

microSDカードを取り出す/入れる/フォーマット

本機には8GBmicroSDカードが付属しております。

車両のエンジンを停止(ACCをオフ)すると、本機の電源をオフになります。

- microSDカード挿入口の蓋を開けて付属のメモリーカード挿入します。
※「カチッ」と音するまで差し込んでください。



- microSDカードを取り出すには

1.車両のエンジンを停止(ACCをオフ)すると、本機の電源をオフになります。

2.microSDカード挿入口の蓋を開けてmicroSDカードを押して、microSDカードが少し飛び出たら、引き抜きます。

※microSDカードを取り出す場合は、車両のキースイッチをオフにして電源をオフにして行ってください。

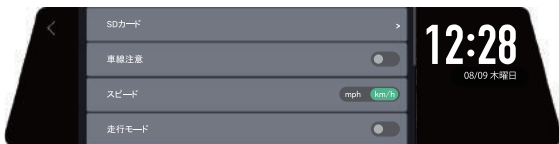
※microSDカードを取り出す際、飛び出すことがありますので、紛失にご注意ください。



microSDカードを取り出す/入れる/フォーマット(つづき)

初めてご使用する時に下記の手順によりmicroSDカードをフォーマットしてください。
※microSDカードをフォーマットした後に、保護されているファイルを含めすべてのデータが
消去されます。重要なデータがある場合は、必ずパソコンなどにバックアップをしてからフ
ォーマットしてください。

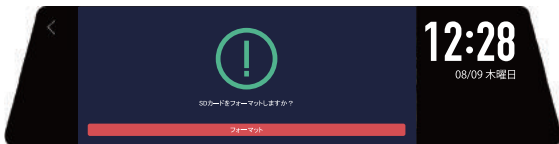
1. 本体全般設定メニューを表示します。録画停止状態で「」をタッチして、メニュー設定を
表示します。



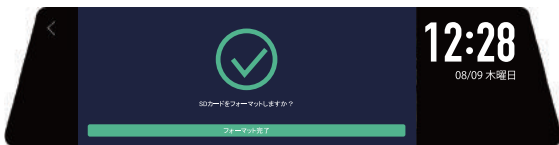
2. 「microSDカード」アイコンをタッチして、使用容量を表示し、「フォーマット」アイコンをタ
ッチします。
※「<」アイコンをタッチすると、前の画面に戻ります。



3. 「フォーマット」をタッチしてフォーマットを決定します。
※「<」アイコンをタッチすると、前の画面に戻ります。



4. フォーマットが完了すると、下記の画面のように表示します。「フォーマット完了」または、
「<」アイコンをタッチすると、容量画面に戻ります。



電源をオン/オフする

電源オン

車両のエンジンを始動(ACCをオン)すると、自動的に起動します。



※画面はイメージです

電源オフ

車両のエンジンを停止(ACCをオフ)すると、自動的に電源オフします。



本機の日付と時刻について


本機の日付と時刻はGPS自動設定時間が「オン」に設定時にGPSを受信すると、自動設定します。

本機の日付と時刻は録画ファイルに記録します。

- GPSが受信できない環境に長時間保管された場合、時刻ずれが生じることがあります。
- お買い上げ時はGPS自動設定時間が「オン」に設定されています。
- お買い上げ時はタイムゾーンが「+9」に設定されています。

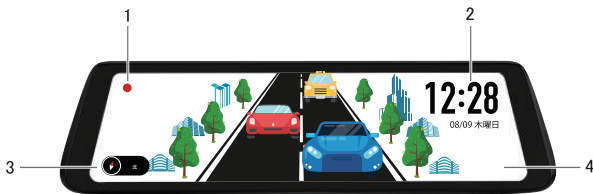
スマートルームミラーモード

電源オンすると、自動的にスマートルームミラーモードに移ります。


- 「」でフロント画面に切り替わります。

スクリーンを上下にフリックして、表示画面の見える範囲を微調整できます。

※フロント画面を表示したままで走行しないでください。



※画面はイメージです

| | | |
|---|-------|--|
| 1 | 録画中表示 | 「●」赤色が点滅します。 |
| 2 | 日時表示 | 設定メニューで「オン」「オフ」の設定が切り替えられます。 |
| 3 | 方位表示 | 設定メニューで「オン」「オフ」の設定が切り替えられます。 GPS受信してない時:「  」表示します。 |
| 4 | カメラ表示 | スクリーンを上下にフリックすると、表示画面の見える範囲を微調整できます。 |

- リアカメラが接続されていない場合、スマートルームミラーモードを機能できません。右のような画面を表示します。3秒後に、自動的にフロント画面に切り替わります。

注意

リアカメラが接続
されていません

閉じる

リバースモード

- シフトギアを[R]へ入れると、自動的にリバースモードに移ります。
スクリーンを上下にフリックして、表示画面の見える範囲を微調整できます。

録画する

本機は運転している(本機の電源がオンになっている)間の映像を録画することができます(常時録画)。さらに、運転中や駐車中に車両に大きな衝撃が加わった前後または衝撃後の映像を記録することができます(イベント(衝撃)記録 / 駐車録画モード)。

録画画質の設定

本機はフロントカメラで動画を録画するときの画質(録画解像度)を設定することができます。

画質設定画面

フロント:「最高画質1296P(2304X1296)」
「高画質1080P(1920X1080)」

- お買い上げ時は「高画質1080P(1920x1080)」に設定されています。



- リアカメラは「標準画質720P(1280×720)」です。
- フロントカメラとリアカメラの静止画は[1536×864]で保存します。

録画記録時間

本機で使用するmicroSDカードの容量により、記録時間が異なります。

| 録画解像度 | microSDカード容量 | | |
|-------|--------------|--------|--------|
| | 8GB | 16GB | 32GB |
| 1296P | 約50分間 | 約100分間 | 約200分間 |
| 1080P | 約60分間 | 約120分間 | 約240分間 |

- 本機は8GB以上、32GB以下のmicroSDカードに対応しています。
- Class10microSDカードを使用してください。
- 上記記録時間はあくまでも目安です。保証するものではありません。
- 被写体や周囲環境により、録画可能時間が変わることがあります。
※録画領域は常時録画領域とイベント録画領域に分かれています。イベント録画領域は静止画を含みます。

録画する(つづき)

常時録画モード

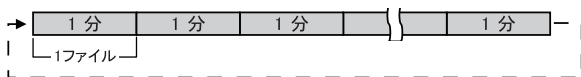
電源オンすると、常時録画が始まります。録画中表示アイコンが赤色点滅します。

設定により、1分間/2分間/3分間の単位で録画します。

お買い上げ時は常時録画時間は「1分」に設定されています。

常時録画領域がいっぱいになると、古いファイルから順に消去し、新しい録画を記録します。


例：常時録画が「1分」に設定時



「常時録画時の画面」



※画面はイメージです

| | | |
|---|-------|--|
| 1 | 録画中表示 | 「●」赤色が点滅します。 |
| 2 | 日時表示 | 設定メニューで「オン」「オフ」の設定が切り替えられます。 |
| 3 | 方位表示 | 設定メニューで「オン」「オフ」の設定が切り替えられます。 GPS受信してない時:「  」表示します。 |
| 4 | カメラ表示 | スクリーンを上下にフリックすると、表示画面の見える範囲を微調整できます。 |

● 録画ファイルの保存場所

microSDカード内の「CARDV」フォルダに保存されます。

常時録画ファイル: MxxxxA.MOV(フロントカメラ映像)

MxxxxB.MOV(リアカメラ映像)

録画する(つづき)

イベント(衝撃)録画モード

常時録画中に「**6**」をタッチするか、G センサーが衝撃を検知すると、常時録画がイベント記録モードに切り替わります。録画中表示アイコンは黄色になります。イベント録画が終了すると、常時録画に戻ります。

イベント記録はイベント(衝撃検知または手動)発生タイミングにより、保護対象ファイルが変わります。

例：常時録画を「1分」に設定時

イベント発生[G 検知、手動録画ボタン]



★ は、イベント録画の開始ポイント

- ★ 1：動画②の最初から10秒以内にイベントが発生し、イベント録画が開始されると、動画①と動画②はロックされます。
- ★ 2：動画②の最初・最後10秒以外にイベントが発生し、イベント録画が開始されると、動画②がロックされます。
- ★ 3：動画②の最後10秒以内にイベントが発生し、イベント録画が開始されると、動画②と動画③がロックされます。

※ イベント録画領域がいっぱいになると、古いファイルから順に上書きします。
必要に応じて、microSDカードのデータをパソコンに保存してください。

● 録画ファイルの保存場所

microSDカード内の「CARDV」フォルダに保存されます。
イベント録画ファイル：SxxxxA.MOV(フロントカメラ映像)
SxxxxB.MOV(リアカメラ映像)

静止画記録

「」ボタンをタッチすると、フロントカメラとリアカメラの静止画が同時に記録されます。フロントカメラとリアカメラの静止画は「1536×864」画質で保存します。

※ 録画中に静止画を記録しても録画は中断されません。

● イベント録画領域がいっぱいになると、古いファイルから順に上書きします。

● 静止画ファイルの保存場所

microSD カード内の「CARDV」フォルダに保存されます。

静止画ファイル: DxxxxA.JPG(フロントカメラ画像)

DxxxxB.JPG(リアカメラ画像)

電源オフ時の駐車監視モード

「駐車監視」設定が「高」/「低」のいずれかの場合に機能します。

車両のエンジンをオフにすると、駐車監視モード(G検知スタンバイ状態)になり、他車の衝突などの衝撃を検知すると、自動的に10秒間の駐車監視イベント録画を行い、録画終了後に再び駐車監視モードに移行します。



駐車監視イベント録画映像はイベント録画ファイルとして保存します。

G検知して10秒間録画し、駐車監視イベント録画中の10秒間に再びG検知すると、録画時間を延長します。

● 駐車録画は衝撃を検知してから数秒後に録画が始まります。

● ドアを閉めたときの振動を検知して、駐車録画モードが動作することがあります。

● お買い上げ時は駐車監視は「オフ」に設定されています。

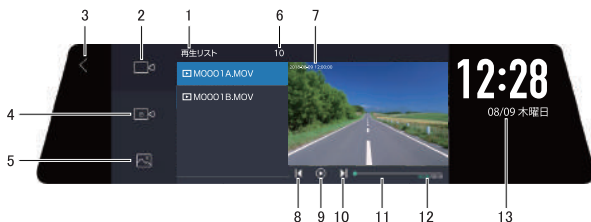
● イベント録画領域がいっぱいになると、古いファイルから順に上書きします。必要に応じて、microSD カードのデータをパソコンに保存してください。

※ 車両バッテリーの劣化などにより、電源電圧が低い場合には、駐車録画は動作しないことがあります。

再生する

録画停止状態で、「▶」ボタンをタッチすると、再生モードに移ります。

1. 再生する種別アイコンをタッチすると、種別毎のファイルリストを表示します。
2. 映像再生画面が表示され、サムネイルまたは「▶」をタッチすると、再生を開始します。



- 1.再生リスト一覧を表示します。
- 2.タッチすると、常時録画ファイルリストを表示します。
- 3.タッチすると、常時録画モードに戻ります。
- 4.タッチすると、イベント録画ファイルリストを表示します。
- 5.タッチすると、静止画ファイルリストを表示します。
- 6.常時録画/イベント録画/静止画のそれぞれの記録ファイル数を表示します。
- 7.録画または静止画を記録した日時を表示します。
- 8.前のファイルを再生します。
- 9.再生/一時停止を切り替えます。
- 10.次のファイルを再生します。
- 11.再生の進捗を表示します。
- 12.再生している録画の経過時間を表示します。
- 13.設定した日時を表示します。

再生する(つづき)

常時録画ファイルのロックと削除

常時録画ファイル名を長押しすると、「ロック」と「削除」を表示します。
ロックとは常時録画ファイルをイベント録画ファイルとして保存します。



「ロック」をタッチすると、右のような画面を表示します。
「OK」をタッチすると、ファイル名を変更して、イベント録画ファイルリストに移動し、イベントファイルになります。

このファイルを保護しますか？

OK

キャンセル

「削除」をタッチすると、右のような画面を表示します。
「OK」をタッチすると、ファイルを削除します。

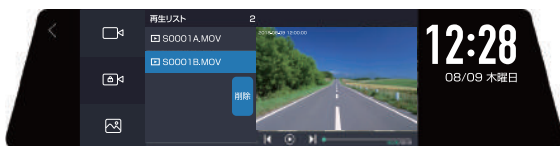
このファイルを削除しますか？

OK

キャンセル

イベント録画ファイルの削除

イベントファイル名を長押しすると、「削除」を表示します。



「削除」をタッチすると、右のような画面を表示します。
「OK」をタッチすると、ファイルを削除します。

このファイルを削除しますか？

OK

キャンセル

再生する(つづき)

静止画ファイルの削除

静止画ファイル名を長押しすると、「削除」を表示します。



「削除」をタッチすると、右のような画面を表示します。
「OK」をタッチすると、ファイルを削除します。



ファイル名の表記について

常時録画

- MxxxxA.MOV A: フロントカメラで記録したファイル
MxxxxB.MOV B: リアカメラで記録したファイル


イベント録画(衝撃イベント、手動イベント、駐車モードイベント)

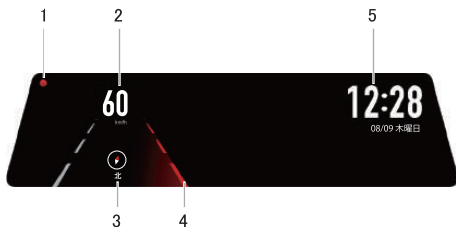
- SxxxxA.MOV A: フロントカメラで記録したファイル
SxxxxB.MOV B: リアカメラで記録したファイル

静止画記録

- DxxxxA.JPG A: フロントカメラで記録したファイル
DxxxxB.JPG B: リアカメラで記録したファイル

走行モード

「」ボタンをタッチすると、速度や車線を表示している走行モードに移ります。設定メニューで走行モードを「オン」に設定している時、本機を 30 秒間操作しない場合、自動的に走行モードに移ります。



1. 録画中アイコン（録画中は点滅します）
2. 速度を表示します。
3. GPS 受信状況表示を「オン」に設定時：GPS 受信時、このアイコンを表示します。
GPS 受信状況表示を「オフ」に設定時、GPS を受信していない時、表示されません。
4. 走行車線を表示します。
車線注意を「オン」に設定時、車線を逸脱したと判断した時に、逸脱した側の車線が赤くなり、発話します。走行車線に戻った場合、数秒後に車線が白く戻ります。
5. 本機の日時を表示します。
※お買い上げ時は走行モードは「オフ」に設定されています。

車線注意機能について

本機には車線注意機能があります。カメラ映像に基づき動作しますので、映像の状況により誤動作または動作しない場合があります。車線注意機能設定により「オン」/「オフ」できます。

GPS 受信している時、速度 40km/h 以上で走行中、車線を逸脱したと判断した時に発話します。

GPS 受信していない時、車線を逸脱したと判断した時に発話します。

※車線の劣化や雨天や逆光などにより車線を認識できず正しく動作しない場合があります。

※車両のウィンカーと連動しませんので、通常の車線変更でも発話します。

パソコン用ビューアーソフトについて

本機から microSD カードを取り外しパソコンに接続して専用のビューアーソフトで再生できます。

- MOV(H.264+AAC)形式を採用しているため、動画に対応したスマートフォン等で映像を再生できますが、機器により再生しない場合があります。

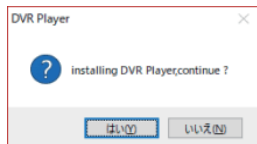
専用ビューアーソフト動作環境

| | |
|--------|-------------------------------|
| OS | Windows7 /Windows 8/Windows10 |
| ディスプレイ | 1280x720以上 |
| その他 | インターネット接続環境が必要です |

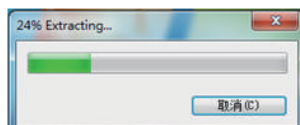
- 専用ビューアーソフトはスマートフォンなどでは使用できません。
- カードリーダーは付属しておりません。
- Windows7 /Windows 8/Windows10 は米国 MicrosoftCorporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ご使用のパソコンによっては、再生時に映像が乱れたり音声が途切れたりする場合があります。その場合は、ビューアーソフトを終了させ、再度ビューアーソフトを起動して映像を再生してください。

インストールする

1. 付属する microSD カード内にあるインストーラー「DVR Player V2.0.exe」をパソコン内の任意の場所にコピーします。
2. コピーした「DVR Player V2.0.exe」をダブルクリックします。
3. セットアップウィザード画面の案内に従ってインストールを進めます。



- ① 「はい(Y)」をクリックして続行します。



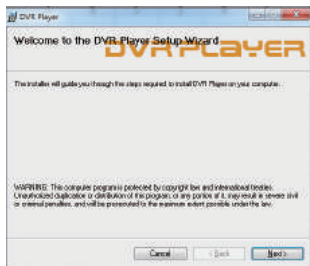
- ② インストール準備中です。しばらくお待ちください。
 - 「取消(C)」をクリックすると、インストールをキャンセルします。

パソコン用ビューアソフトについて(つづき)

- ③ 「Next」をクリックして、インストールを続行します。

● 「Cancel」をクリックすると、インストールを中止します。

※このプログラムは、著作権法および国際協定によって保護されています。コンテンツを無断でコピー・配布することは法律により禁止されています。ご理解した上にご利用いただけるようにお願いします。



- ④ 「Next」をクリックして、インストールを続行します。

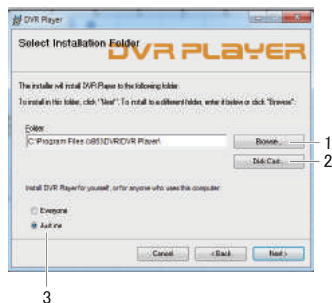
1. 「Browse」をクリックすると、インストール保存先を変更します。

2. 「Disk Cost」をクリックすると、パソコンのハードディスクの容量を確認します。

3. 個人用の場合は「Just me」をクリックします。複数利用の場合は「Everyone」をクリックします。

● 「Cancel」をクリックすると、インストールを中止します。

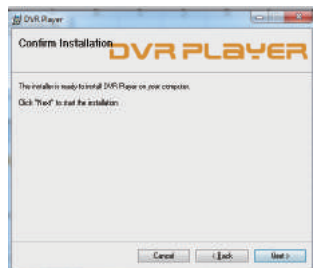
● 「Back」をクリックすると、前の画面に戻ります。



- ⑤ インストールの再確認画面です。「Next」をクリックすると、インストールを開始します。

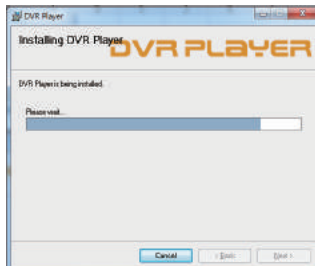
● 「Cancel」をクリックすると、インストールを中止します。

● 「Back」をクリックすると、前の画面に戻ります。

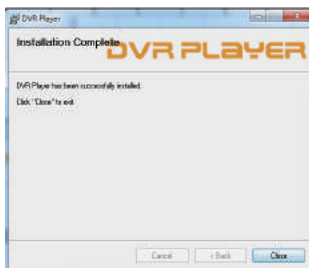


パソコン用ビューアソフトについて(つづき)

- ⑥ インストール中です。しばらくお待ちください。
インストール中は電源を落とさず、そのままお待ちください。
●「Cancel」をクリックすると、インストールを中止します。



4. 「Close」をクリックすると、インストールが完了します。



パソコン用ビューアソフトについて(つづき)

録画映像を専用ビューアソフトで再生する

1. microSD カードを本機から取り外し、SD カード変換アダプターに挿入してから、パソコンに接続します。
2. 「スタート」-「すべてのプログラム」-「DVR Player」-をクリックしてビューアを起動します。
3. アイコン①をクリックし、microSD カードを接続しているドライブを指定します。
※専用ビューアを使用する時は他のアプリケーションを閉じてください。同時に立ち上げていると動作が遅くなる場合があります。



画面の操作



1. 録画の記録を開始した日時を表示します。
2. 映像を再生する画面
3. 再生バー / 再生時間
動画情報の再生位置を示します。再生位置に応じて、地図の位置を更新します。
4. 再生中のファイル名
5. G センサーグラフ
再生中の動画ファイルに対応した加速度の大きさを折れ線グラフで表示します。
※表示される G センサーの値は、本体取付け状態によってバラツキが生じます。

パソコン用ビューアソフトについて(つづき)

6. 再生操作ボタン

| | | | |
|---|--------------|---|--------------|
|  | 再生を停止します |  | 再生/一時停止します |
|  | 前のファイルを再生します |  | 早送りします |
|  | 早戻しします |  | 次のファイルを再生します |

7. 地図上の自転車位置表示

再生中ファイルの位置情報が地図上に表示されます。

※録画中にトンネル等の受信環境が悪い場所を走行しているときなどGPSが受信できない場合、地図を表示しないことがあります。



GPS情報をもとに、再生中ファイルの自転車位置を表示します。

- クリックすると再生中の動画を静止画として保存します。
- 再生中のファイルを他の格納場所に保存できます。
- 再生している動画ファイルの車両速度を表示します。
※録画中にトンネル等の受信環境が悪い場所を走行しているときなどGPSが受信できないと車両速度等を表示しないことがあります。
※表示している車両速度はあくまで目安です。
- 再生している動画ファイルの方位を表示します
※GPSが受信できないと、表示しないことがあります。
- ファイル
すべての動画ファイルの一覧を表示します。
ファイルをダブルクリックすると、再生を開始します。
- 動画の記録日時
- ファイルのサイズ

パソコン用ビューアソフトについて(つづき)

※起動直後やビル街、トンネル、高架下などの受信環境が悪い場所の走行やGPS衛星の状態によっては、GPSの情報が正常に受信できないことがあり、地図上での自車位置ずれや速度が正しく表示されないことがあります。

microSD カードのデータをパソコンにバックアップ

microSDカードは容量の関係から、保存しておける映像の数が限られています。必要な映像データはパソコンのハードディスクなどに定期的にバックアップしてください。

1. microSDカードを本機から取り出し、パソコンに接続します。
2. microSDカードのドライブを選択して「CARDV」フォルダをバックアップする保存先にコピーします。

各種設定

録画停止状態で「」ボタンをタッチして設定メニュー画面を表示します。



各種設定(つづき)

| 項目 | 設定値 | 説明 |
|--------|--------------------|--|
| SDカード | 容量/使用量/空き領域を表示します。 | |
| | フォーマット | 「フォーマット」をタッチすると、SDカード初期化の確認画面に移ります。確定すると、SDカードをフォーマットします。 ※SDカードをフォーマットする前に、重要なデータをパソコンでバックアップしてください。 |
| 車線注意 | オン | 車線注意を「オン」/「オフ」設定します。「オン」に設定すると、走行モードで車線を逸脱すると、車線は赤くなり、発話します。 |
| | オフ[*] | |
| スピード | mph | 速度表示単位 |
| | km/h[*] | |
| 走行モード | オン | 「オン」設定の時は、本機を30秒間操作しない場合、自動的に走行モードに移ります。 |
| | オフ[*] | |
| 日付/時間 | GPS自動設定時間 | 「オン」[*]:GPS受信後、自動的に設定されます。 オフ:手動で設定できます。 |
| | 日付設定 YYYY-MM-DD | GPS自動設定時間が「オフ」設定の時に手動で設定できます。日付表示の箇所をタッチして設定します。「OK」をタッチすると、設定を保存します。「キャンセル」をタッチすると、設定を保存しなくて前の画面に戻ります。 |
| | 時間設定 HH:MM | GPS自動設定時間が「オフ」設定の時に手動で設定できます。時間表示の箇所をタッチして設定します。「OK」をタッチすると、設定を保存します。「キャンセル」をタッチすると、設定を保存しなくて前の画面に戻ります。 |
| | タイムゾーンを設定する | +9[*] GPS自動設定時間が「オフ」設定の時に手動で設定できます。 |
| 日時表示 | オン[*] | 画面に日時を表示します。 |
| | オフ | 画面に日時を表示しません。 |
| 方位表示 | オン[*] | 画面に方位を表示します。 |
| | オフ | 画面に方位を表示しません。 |
| 24時間表示 | オン[*] | 24時間表示 |
| | オフ | 12時間表示 |
| 録画解像度 | 1296P | フロント録画解像度を設定します。 |
| | 1080P [*] | 1296P:2304×1296 1080P:1920×1080 |

※ [*]は、初期設定値を示します。

各種設定(つづき)

| 項目 | 設定値 | 説明 |
|---------|-------------------|---|
| 常時録画 | 1分[*] | 録画ファイルのループ記録時間を設定します。 ※イベント録画ファイルの動画映像にも影響します。 |
| | 2分 | |
| | 3分 | |
| Gセンサー | 低[*] | Gセンサーによる衝撃検知感度を設定します。 高:高感度のため、弱い衝撃にも反応します。 低:強い衝撃に反応します。 |
| | オフ | |
| | 高 | |
| 駐車監視 | 低 | G検知による駐車監視動作を設定します。 高:高感度のため、弱い衝撃にも反応します。 低:強い衝撃に反応します。 |
| | オフ[*] | |
| | 高 | |
| 音量 | オフ | 操作音と通知音と再生音の音量を設定します。 |
| | 中[*] | |
| | 高 | |
| 輝度調整 | 手動 | 画面の明るさを手動で調整します。 |
| | 自動[*] | 周囲の明るさに応じて自動で画面の明るさを調整します。 |
| 録音 | オン | 録画時の音声オン/オフを設定します。 |
| | オフ[*] | |
| 言語 | 日本語[*] | 本機の表示言語を選択します。 ※言語を日本語以外に設定した場合、音声ガイダンスは流れません。 |
| | English | |
| | 中文 | |
| GPS位置情報 | GPS受信状況を表示します。 | |
| バージョン | 製品型名 | 本機の型名を表示します。 |
| | バージョンの情報 | 本機のファームウェアのバージョンを表示します。 |
| 設定初期化 | 本機の設定を初期設定値に戻します。 | |

※ [*]は、初期設定値を示します。

故障かなと思ったら

| 質問事項 | 回答 |
|-------------------------------------|--|
| 電源が入らないのですが？ | 電源の接続を確認してください。 本機に電源が供給されていない可能性があります。お買い上げの販売店にご相談ください。 |
| GPSが受信できないのですが？ | <ul style="list-style-type: none">・GPSコードの接続を確認してください。・ガラスが反射コーティングされているとGPS電波を受信し難くなります。・ビルの谷間のように視界が悪い場所では受信し難い場合があります。視界の良い場所で確認してください。・初めて使用する場合、GPSを受信するまで時間がかかる場合があります。 |
| 付属のmicroSDカードが壊れてしまいましたがどうすればいいですか？ | microSDカードのフォーマットを行ってください。それでも正常に記録できないときは、仕様に適応するmicroSDカード(P14参照)を購入して交換してください。 |
| 操作音、音声小さくて聞こえないのですが、大きくできませんか？ | 設定モードで音量を調整してください。 |
| 記録時間を変更したいのですが？ | 記録時間は解像度とメモリー容量により変化します。低解像度にするか、microSDカードの容量が大きいものに変更してください。 |
| 記録したはずの映像がないのですが？ | 本機は常時記録型の映像記録装置です。microSDカードの記録可能時間の上限を超えると、古い記録から上書き保存していきます。必要に応じて、microSDカードのデータをパソコンのハードディスクなどに保存してください。 |
| 信号機が確認できないことがありますか？ | 映像の記録周期とLED式信号機の周期によっては、一瞬信号機が消えて見える場合があります。また、逆光等の環境によっては信号機が確認できない場合があります。その場合は、前後の映像や周囲の車両の状況から判断してください。信号機が確認できない件については、弊社は一切責任を負いません。 |
| microSDカードに、映像が記録できないのですが？ | 次の理由により正常に動作しない可能性がありますので、ご確認ください。 <ul style="list-style-type: none">・microSDカードに異常はありませんか？異常がある場合は、microSDカードのフォーマットを行ってください。・microSDカードは書き込み回数などの寿命があります。フォーマットを行っても異常がある場合は新しいカードに交換してください。使用できるmicroSDカードはP14を参照してください。 |

故障かなと思ったら(つづき)

| 質問事項 | 回答 |
|----------------------------|---|
| 頻繁にイベント録画を行うのですが？ | Gセンサー感度を調整することができます。 感度を低く設定してください。(高→低) |
| 時計がずれているのですが？ | 時計はGPS自動設計時間を「オン」にすると、GPS時刻に同期します。GPSを受信しているか確認してください。必ずGPS自動設定時間を「オン」に設定してください。また、タイムゾーンを+9に設定してください。 |
| 液晶ディスプレイに各操作ボタンが表示しないのですが？ | 本機を起動後、画面で各表示を10秒間操作しない場合、自動的に消えます。 |
| 車線注意機能が正しく動作しないのですが？ | <ul style="list-style-type: none">・雨天や夜間など、環境により正しく動作しないことがあります。・GPSを受信していない場合、速度を測定できないため、機能が正しく動作しません。 |

仕様

| 項目 | 仕様 |
|---------|-------------------------------------|
| 液晶画面 | 9.88型 TFT、解像度1600x400 |
| 撮影素子 | フロントカメラ:200万画素CMOSイメージセンサー |
| | リアカメラ :100万画素CMOSイメージセンサー |
| 画角 | フロントカメラ:水平:約117° 垂直:約84° 対角:約160° |
| | リアカメラ :水平:約95° 垂直:約51° 対角:約119° |
| 映像フレーム数 | フロントカメラ:27.5fps |
| | リアカメラ :25fps |
| 記録解像度 | フロントカメラ:1296P(2304 × 1296) |
| | フロントカメラ:1080P(1920 × 1080) |
| | リアカメラ :1280 × 720 |
| 記録形式 | 動画:MOV 静止画:JPG |
| 音声録音 | オン/オフ切替 |
| Gセンサー | 内蔵 |
| 電源電圧 | 12V |
| 消費電力 | 最大12W |
| 動作温度範囲 | -20°C~+70°C |
| 保存温度範囲 | -30°C~+80°C |
| 本体寸法 | 272.5(L) × 77(W) × 41.9(D)mm(突起物除く) |
| リアカメラ寸法 | 24(L) × 24(W) × 24(D)mm(突起物除く) |
| 本体重量 | 0.46kg(microSDカード含む) |
| リアカメラ重量 | 97.5g(ブラケット含む) |

※ これらの仕様およびデザインは、お客様に予告なく変更になる場合があります。

商品のアフターサービスに関するお問い合わせは、お買い求めの販売店

またはSOLINGサポートセンター

[URL:<https://www.soling.co.jp/support/>]までご連絡ください。



SOLING JAPAN 株式会社